

わかさ 消防だより

編集・発行
若狭(組)消防本部
小浜市大手町7-8
TEL 53-0119(代)
<http://www.wakasa-fd.jp>

第90号

救助工作車を更新配備



令和元年12月、若狭消防署の救助工作車を更新配備しました。

新車両は、救助資機材の積載を充実させ、車内の天井を高くしたこと、隊員が出場途上に装備品を着装することができ、あらゆる災害に迅速に対応することができます。また、最新鋭のワインチ装置、クレーン装置、照明装置が装備され、多様化する災害にも対応力を高めています。

救助工作車は若狭管内全域の救助事案に出場します。



新機材を使用した訓練の様子

春の火災予防運動

3月20日(金)~3月26日(木)

2019年度全国統一標語



ひとつずつ いいね!で確認 火の用心



令和初の新春に消防出初式挙行

令和2年1月5日から11日にかけて、若狭消防組合管内4市町で消防出初式が挙行されました。

昨年は、記録的猛暑や台風の影響による河川の氾濫など全国的に幾多の自然災害に見舞われ、人的、物的被害をもたらしました。

今年は、平穏無事な一年であることを祈願し、消防職団員が一斉放水、観閲式、分列行進、市中・町内パレードなどを行いました。



分列行進 松崎晃治管理者観閲



若狭消防音楽隊



小浜消防団 市中行進



上中消防団 観閲隊形



おおい消防団 一斉放水



高浜消防団 一斉放水



ライオンズクラブ国際協会334-D地区様から 『ドローン』が寄贈されました



令和2年2月4日(火) ライオンズクラブ国際協会334-D地区(地区ガバナー:山岸博之)

第66回年次大会記念事業として若狭消防組合に対し「ドローン」2台が寄贈されました。

赤外線カメラ搭載機とズームカメラ搭載機

寄贈されたドローンは、火災現場において熱画像によるホットスポットの確認や、山間部、水難救助現場で体温等を感じ要救助者の捜索が期待できる赤外線カメラ搭載機と、火災の進展状況や部隊の活動状況、あらゆる災害現場において情報収集等の活用が期待できるズームカメラ搭載機の2種類です。

寄贈されましたドローンは、今後大切に使用するとともに、訓練、知識、技能の習熟に努め、多様化する災害等に対し住民の安全・安心を担い活用させていただきます。



軽可搬消防ポンプを更新配備

令和2年2月、小浜市阿納に組織する阿納婦人消防隊の軽可搬消防ポンプが更新されました。これまで使用していたポンプは平成6年に配備しており、25年が経過していました。この事業は、宝くじの助成金で実施する平成31年度コミュニティ助成事業により整備されています。



住宅用火災警報器 必ず設置、忘れず点検

「県民の消防士」

岡 昭彦 消防司令 受賞

令和元年11月29日（金）福井テレビ（提唱）において第21回「県民の消防士」表彰のつどいが開催され、若狭消防組合の岡昭彦消防司令が「県民の消防士」に選ばれ、受賞しました。

岡消防司令は救急救命士として、新規高規格救急車の導入に携わり、管内の病院へ心電図伝送装置を設置することによる救急現場と医療機関を直結した救急活動体制の構築に尽力してきました。また、救命率の更なる向上を目的に、関係機関との各種訓練の実施やJPTEC協議会指定のインストラクター資格を取得して医療関係者への普及活動や受講者への指導等に尽力し、更に近年、救急救命士が行う救命処置の範囲が拡大し、更なる救命効果の向上が期待されている一方で、団塊の世代の大量退職に伴う技術の伝承が問題視される中、常に後輩の指導育成に尽力し、救急業務のレベルアップに貢献しています。



防火フェスティバル・防火サンタを開催

令和元年12月5日（木）、福井県こども家族館（おおい町成海）において『防火フェスティバル』行事が行われました。この行事は、子供たちに、消防の仕事や役割、火災について正しく理解をしてもらい、幼少期からの防火思想の普及および向上を図ることを目的に毎年若狭消防組合管内で開催しているものです。今回は、おおい町の佐分利保育園、本郷こども園、大島認定こども園から126名が参加し盛大に開催されました。消防服のファッションショーから始まり、消防音楽隊コンサートでは演奏に合わせてダンスを踊るなど大いに盛り上がり、最後は防火寸劇中に火災が発生したという想定で避難訓練が行われ、施設の方や先生方の言われることをよく聞きながら行動をしていました。

また、12月25日（水）には、若狭地区防火推進協会主催の『防火サンタ』行事が行われました。この行事においても幼少期からの火災予防思想の普及および向上を図ることを目的とし、若狭消防組合管内の幼稚園や保育園を対象に昭和60年から開催しています。35回目を迎えた今回は、おおい町の名田庄こども園で開催されました。火遊びを題材とした防火紙芝居や、消防音楽隊によるコンサートを開催し終始盛り上がりを見せっていました。なかでも、音楽隊がクリスマスの曲を演奏し始めると、サンタクロースに扮した井田浩志防火推進協会会長が登場すると園児のボルテージは最高潮に達し、サンタさんからプレゼントを受け取り『火の用心』を誓いました。



住宅用火災警報器 必ず設置、忘れず点検

令和元年度

消防団等地域活動表彰受賞!!

令和元年12月20日(金) 東京都千代田区中央合同庁舎において「令和元年度消防団等地域活動表彰式」が行われ、全国から26の消防団が受賞しました。

その中で、若狭消防組合の小浜消防団、上中消防団、高浜消防団、おおい消防団が、今年度、機能別分団の創設により地域防災力の向上に寄与している消防団として選ばれ、消防庁長官から表彰を受けました。



～消防団活動に従事されている消防団、
消防団員を紹介します～

今回は高浜消防団第3分団班長の西出勝広さんを紹介します。
西出さんは、昭和45年に創業されたホルモンうどんが有名な
食堂を家族で営むかたわら、消防団活動を両立されています。
日々、厨房に立ちながら、今年で消防団勤続20年目を迎えます。
消防団班長としての職責を自覚し、地域の消防団活動にも積極的に参加しており、地域住民の期待を担い活動されています。

令和元年 火災・救急・救助統計 (若狭消防組合)

	本署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合計
火災	15 (+6)	4 (0)	0 (-1)	4 (-2)	3 (0)	26 (+3)
救急	1,244 (-62)	307 (+30)	146 (-25)	515 (-9)	262 (+25)	2,474 (-41)
救助	15 (-2)	7 (+3)	2 (-1)	7 (-1)	5 (+3)	36 (+2)

★火災件数は、26件 (前年比3件の増加)

火災種別では、建物火災が10件(前年比1件増)、車両火災が9件(前年比7件増)、その他火災が7件(前年比5件減)でした。

出火原因をみると、建物火災ではこんろ、電気機器、電気器具等があげられます。

その他火災では、屋外においてのマッチ、ライターによる枯草やごみの焼却から拡大した火災が3件発生しています。

★救急出場件数は、2,474件 (前年比41件の減少)

医療機関に収容した患者数は2,391人で、65歳以上の高齢者が占める割合は1,586人で66.3%でした。

出場種別では、急病が1,582件で全体の63.9%を占めています。



★救助出場件数は、36件 (前年比2件の増加)

出場件数36件のうち活動件数は27件(前年比8件増)で、救助人員の数は31人(前年比9人増)でした。事故種別では交通事故が24件で全体の66.6%を占めています。

